

Finnish Lifestyle. Design illuminates everyday life.

高松市美術館 開館35周年記念

# フィンランドの ライフスタイル

暮らしを豊かにするデザイン



2023  
4.15 |土| » 6.11 |日|

**TAM**  
高松市美術館  
TAKAMATSU ART MUSEUM

休館日 月曜日

開館時間 9:30~17:00 (ただし、金・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)

観覧料 一般1,200円[960円]、大学生600円[480円]、高校生以下無料

※【 】内は前売、20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料  
※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて4月14日(金)まで販売 (詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)

主催:高松市美術館 特別協力:スコープ 協力:アルテック、イッタラ、カウニステ、モノラボン(iwatemo)、世界文化社  
後援:フィンランド大使館、フィンランドセンター、日本フィンランド協会 企画協力:キュレイターズ

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。ご来場前に必ずホームページにて展覧会情報をご確認ください。

森と湖の国フィンランド。人と自然との共生が世界で広く意識されはじめるよりも早く、20世紀初頭から、フィンランドの多くのデザイナーたちは、ものづくりにおいて自然との調和を重視してきました。昼間でも太陽が昇らない厳しい冬を快適に過ごすため、あるいは貴重な夏を楽しむために、デザインの中に明るさや柔軟さを取り入れ、人々の生活を向上させようとしてきたのです。

本展では、アルヴァ・アアルト（1898-1976）や、アイノ・アアルト（1894-1949）、イルマリ・タピオヴァーラ（1914-1999）、カイ・フランク（1911-1989）といった、時代を超えて今なお愛され続ける巨匠デザイナーや、オイバ・トイッカ（1931-2019）、石本藤雄（1941-）など、近年のデザイナーたちによる、家具や陶器、ガラス、テーブルウェア、テキスタイルなど、フィンランドの生活を彩る逸品約750点を紹介します。また、フィンランドデザインの流れを汲みながら日本で多様に展開するデザインの数々と、ヒンメリ、白樺細工といったフィンランドの手仕事、サウナ文化など、優れたデザインを生み出したフィンランドの暮らしも併せて紹介します。

## 関連イベント

### 記念対談 「フィンランドの記憶」

4月15日(土) 15:00～16:30 (14:45開場)

【登壇者】石本藤雄（テキスタイルデザイナー、陶芸家）  
平井千里馬（スコープ代表）

【会場】1階講堂 【定員】70名 ※無料、要予約、先着順

世界旅行中にフィンランドを訪れてマリメッコの門をたたき、その後デザイナーとして30年以上を過ごした石本氏と、フィンランドの名作シリーズを独自の視点で復刻、特別注文するブランド「スコープ」の平井氏による、フィンランドデザインのあれこれ。



石本藤雄「オフェジ「冬瓜」」2015年、アラビア、スコープ蔵  
※参加申込み：4月1日(土) 8:30～4月13日(木) 24:00の間、当館ホームページ内の「記念対談申込みフォーム」よりお申込みください。高、定員に達した場合は、申込み締切り日前に受付を終了する場合があります。  
◎SNSライブ配信予定。詳しくはホームページをご覧ください。

### 記念講演会

#### 「日本語を学ぶフィンランド人、フィンランドからみた日本」

5月20日(土) 13:30～15:00 (13:15開場)

【講師】植村友香子  
(香川大学特命准教授、香川フィンランド協会常任理事)

【会場】1階講堂 【定員】70名 ※無料、予約不要

フィンランドのヘルシンキ大学で日本語講師を約20年務めた経験から、フィンランドの生活とフィンランドから見た日本について話します。

◎SNSライブ配信予定。詳しくはホームページをご覧ください。

### ギャラリートーク

学芸員 4月16日(日) 14:30～

ボランティアcivi 会期中の日曜日(ただし4月16日を除く)14:00～

【会場】いずれも2階展示室 ※申込不要、要観覧券

### 学校と美術館のためのプログラム

4月30日(日) 13:00～14:00

【集合場所】1階講堂 【対象】教員等

【定員】10名程度 ※要申込、無料

【内容】展覧会の案内及び学校と美術館の連携活動について意見交換をします。

※参加申込み：4月28日(金)までに、当館ホームページ内の「学校と美術館のためのプログラム」申込みフォームよりお申込みください。

### 子ども鑑賞プログラム

5月6日(土) 10:30～11:30

【会場】2階展示室

【対象】小学生以下(未就学児は保護者同伴)

【定員】10名程度 ※申込不要、無料(同伴者は要観覧券)

【内容】学芸員とともに展覧会を鑑賞します。

### はじめての「ノルディック・ウォーキング」

5月27日(土) 10:00～11:30

【講師】木内ひとみ(日本ノルディックフィットネス協会ベーシックインストラクター、香川フィンランド協会会員)

【集合場所】高松市中央公園北口付近(高松市役所側)

【対象】小学生以上、初心者 【定員】10名 ※要申込・抽選

【参加費】800円(受講料500円、ボール貸出料300円)

【内容】2本のボールを使って歩くフィンランド発祥のスポーツです。

※5月15日(月)までに、当館ホームページ内の「ノルディック・ウォーキング」申込みフォームよりお申込みください。

※雨天の際は、高松市美術館1階エントランスホールにて集合、実施いたします。

### エントランス・ミニコンサート

6月3日(土) 13:30～14:00

【出演】藤田哲志(フルート)、松繁哲郎(サクソ)、林千景(マリンバ)、大山まゆみ(ピアノ)

【会場】1階エントランス 無料、予約不要

【内容】「白夜」をイメージしたジャズ風コンサート

## 会期中ずっと開催!

### 名作を体感!

アルヴァ・アアルト《41 アームチェア ハイミオ》、エーロ・アールネオ《ボールチェア》ほか、名作椅子の座り心地を確かめることができます。



アルヴァ・アアルト《41 アームチェア ハイミオ》  
オリジナルデザイン 1932年、アルテック © Artek

エーロ・アールネオ  
《ボールチェア》  
オリジナルデザイン：1963年

【会場】1階エントランスホール ◎無料、予約不要

※混雑等の理由により、制限がある場合があります。  
※一部リプロダクトを含みます。

### ふらっとアート

#### 「ペーパーストローでヒンメリをつくろう」

フィンランドには、麦わらを使ってつくる「ヒンメリ」という装飾品があります。今回は、麦わらをストローで代用し、彩色をして、カラフルなヒンメリをつくれます。



(ヒンメリ作家 山本睦子 監修)

【会場】中2階「子ども+」(プラス)

◎参加無料、予約不要

【実施日】展覧会会期中(4月15日～6月11日、月曜休館)

「つくりかた」を見ながら、いつでも自由に作れます。

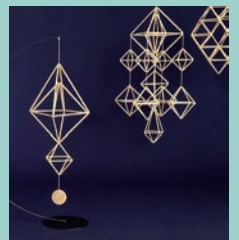
※木・土曜日の13:00～16:00はスタッフ入室。

### 「A place for good news」

4月15日(土)～6月11日(日)

【会場】ランチギャラリー  
(高松丸亀町商店街内「しごとプラザ」  
ショーウィンドー)

北海道在住のヒンメリ作家 山本睦子さんがデザイン、指導し、作家自らが育てた無農薬のライ麦わらを使用して、高松工芸高等学校デザイン科の生徒が制作したヒンメリを展示。



写真は3月に当館で開催したワークショップで作成したヒンメリです。

## 高松市美術館

TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

Tel. 087-823-1711

www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/

高松市美術館 SNS ぜひご覧ください



### 【交通のご案内】

JR：高松駅下車、徒歩約15分

こどもでん：瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分

路線バス：紺屋町または丸亀町参番街下車、徒歩約3分

高速バス：県庁通り下車、徒歩8分

空港リムジンバス：兵庫町下車、徒歩約4分

駐車場：美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

